

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS110	分類	演習科目
授業科目名	情報リテラシー1	英文授業科目名	Information literacy I
年度	2024年度	年次	昼間部 1年 <small>ホテル科・ブライダル科・ホテルSNS科</small>
開講学期	通年	授業の方法	演習科目
単位数	1単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	系永 征一	実務経験なし	備考
経歴			

■授業・科目情報

学習目標	1. コンピューターやインターネットの仕組みを理解し、パソコンの基本操作能力を身につける 2. ビジネスメールのマナーを基本から学び就職活動に向けた実践的なEメール利用のスキルを身につける 3. コンピュータウイルスやフィッシング等の注意すべきセキュリティ脅威を理解し、対策方法を学び、自身の情報・資産を守る 4. MicrosoftOffice WORDの基本操作を習得し、美しい文書を作成できるようになる 5. キーボードによるタイピングに慣れ、ブラインドタッチを習得する		
教科書	情報リテラシー入門編 Windows10 Office2019対応 (FOM出版, 2020)		
授業計画	回数	内容	
	1	オリエンテーション/学校PCの使い方	
	2	個人情報の管理	
	3	PCの基礎知識1	
	4	PCの基礎知識2	
	5	PCの基本操作1	
	6	PCの基本操作2	
	7	メールの基礎知識	
	8	メールの利用方法1	
	9	メールの利用方法2	
	10	メールの利用の応用(就職活動におけるメール作成演習)	
	11	前期授業のまとめと前期試験説明	
	12	前期試験	
	13	セキュリティ(ウイルス対策)	
	14	セキュリティ(パスワード管理)	
	15	セキュリティ(フィッシング詐欺対策)	
	16	Word(基礎)	
	17	Word(基本操作1)	
	18	Word(基本操作2)	
	19	Word(基本操作3)	
	20	Word(応用テクニック1)	
	21	Word(応用テクニック2)	
	22	Word(作品作成演習)	
	23	後期授業のまとめと後期試験説明	
	24	後期試験	
授業の進め方	まずは、当該科目における目標を明示する。学生自身がその目標を目指していけるように随時達成度合を確認していく。テキストに沿った講義だけでなく、最新のITトレンドなども紹介し、学生の生活における活用や影響なども交え、興味をもてるような授業構成を心がける		
試験の実施方法	前後期各1回 試験期間に設定し、形式は文書試験とする。		
成績評価方法	前期・後期それぞれ100点満点にて評価をし、それぞれの配点は以下の通りとする(予定) 前期:試験(80点)+課題提出(20点) 後期:試験(50点)+課題提出(50点) 前期・後期共に100点満点に対する取得点数に応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。また、前期・後期で各3回程度のミニ課題およびタイピングの練習・習得状況によって、評価の調整も行う。		
関連科目	情報リテラシー2		
参考書			
学生へのメッセージ	PCの基本的な操作方法からはじまり、就職活動に向けたメールの書き方、Wordの使い方を中心にPC操作の習得をしていきます。合わせて、コンピュータウイルスやフィッシング詐欺などのセキュリティ脅威から身を守る方法を学び、豊かな人生を送ることができるようにしたいと考えます。難解な内容も多いため、できる限り身の回りの実例などを通して、理解しやすいように心がけます。		

以上